

京滋コンクリート診断士会 第 63 回役員会 議事録

事務担当代行 山口 俊夫

日時:平成 27 年 1 月 15 日(木)

場所: C&C 事務所 10 時～

出席者:長谷川光弘(会長)、高井俊二(副会長)、中森康正(理事)、高木英二(監査役)、辻 景介、
藤津 紫、山口 各位 敬称略

議 事 録

1. 新規入会者の承認

茶谷産業 (株)中村様は正会員として入会が承認された。推薦者は長谷川会長、生津様の 2 名。

2. 退会者処理状況

12年度と13年度の連続年会費滞納者をリストアップし年内にメールにて通告した結果、及び賛助会員へ請求書を発行した結果、現時点までに何らかの返答があった方の状況を藤津さんから報告頂いた。

次に各役員から声かけ頂いた方の、その後の状況を報告頂いた。以上を踏まえて退会処分の最終決定は1月末の入金状況を以て、次回役員会で確定することとした。

また、日本ヒルティ(株)の大石さま、正野さまは会社都合にて退会とのことで、退会届けを提出頂いたため、これを承認した。

3. 次回研修会について

開催日:平成 27 年 7 月 24 日(金) 9 時～21 時まで予約済み 祇園祭り(後祭り巡航)

会 場: KPC 第 3 会議室(81 名収容)

開催方式案 (イメージを以下に示します)

- ・現在京都市(山田様)に対象橋梁を選定して頂くよう依頼しており、その結果が今年度末に上がるものと思われるので、その結果を踏まえて次のように進めたい。
- ・対象橋梁(RC 構造中心で PC を含む)を現地見学か或いは有志により近接目視調査する。
- ・調査は仮設工が必要となる場合は UAV(ドローン)による方法を検討する。その場合、調査機器の提供は UAV を所有し、オペレーターの提供が可能な日本ミクニヤ(株)か内外エンジニアリング(株)にお願いする。実施次期末定
- ・上記調査で得られたデータ(静止画、動画)を基に、役員の協力にて調査結果としてとりまとめる。次期末定
- ・午前中の前半で上記の調査結果を有志代表者(掛さんを予定)から発表して頂きます。
- ・午前中の後半では調査結果を基にした診断評価を研修参加者全員で議論し補修・補強対策の必要性を検討します。

- ・ 午後は想定される対策工法について(事前にメーカーに協力の意向を打診しておく必要があります)自社の製品や工法を使えばどのような対策が出来るかを3者程度から発表して頂きます。
- ・ 最後に河野先生を交えて、とりまとめとして実施に向けた課題を(施設管理者に)提起して終了とします。

4. 次々回研修会について(構想として中森理事より案件の提案あり)

- ・ 次々回は建築物を対象に現地見学などを計画したい。
- ・ 構想としては某大学校舎の解体前の、老朽化施設の現地見学や某中高校舎の解体前の、低強度コンクリートの実態などが考えられるが、民間施設であり様々な障壁があると想定される。
- ・ 次回役員会までに各役員は情報を収集し、報告して頂くこととした。

5. その他連絡事項など

- ・ JCD 第2回業務体験発表会に出席頂いた山崎尚彦さまには交通費実費を補助した。
- ・ 昨年7月と10月に実施した研修会においてCPDS受講証明書が未達となっていた2名様に関して、お一人には高井副会長より手渡し、もうお一人には郵送することとした。
- ・ JCD から配信されるメールは宛先が不透明であったため、以降は宛先(例えば地区診断士会会長、事務局長、全会員など)を明記して頂くよう、岸川さんを通じて毎田さんをお願いした。
- ・ 本会顧問、尼崎先生の退官に伴いこれまでのお礼として5千円程度の商品券を贈ることとし、立命館大学から後任者を推薦頂くようお願いに上がる際に手渡しする。現状での候補は岡本先生が有力視されている。
- ・ 京都大学の宮川先生も退官されるとのことで、可能であれば本会顧問に名前を連ねて頂けるよう、次期をみてお願いにあがる。出来れば立命の後任者と併せて顧問の更新を行いたい。

6. 次回役員会

- ・ 開催日 H27.4.14(火)午前10時～ 会場 太田建設(株)さま事務所
- ・ 議事は研修会を中心に行う。

以上